

インターネットの使いかた

● はじめてインターネットを使うときは

オンラインサインアップをする

お買い上げ後はオンラインサインアップ（無料）を行っていただく必要があります。オンラインサインアップを行わない場合、ウィルコム「CLUB AIR-EDGE」を利用することができません。オンラインサインアップの詳細については、「オンラインサインアップをする」（48ページ）をご参照ください。

● インターネット機能について

本機に搭載されたOperaブラウザ（「Operaブラウザについて」75ページ）によって、簡単な操作でWebページをお楽しみいただけます。

- Webページから画像やメロディをダウンロードし、本機で画像やメロディを壁紙や着信メロディとして利用することができます（「ダウンロードのしかた」77ページ）。
- ウィルコム「CLUB AIR-EDGE」にアクセスすることで、ウィルコムの電話向けに作られたさまざまなコンテンツをお楽しみいただけます（「Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする」76ページ）。
- 「Opera制限」（121ページ）が設定されている場合は、ご利用の際に暗証番号を入力する必要があります。
- 一般プロバイダーを利用したインターネットへのアクセスも可能です（「ダイヤルアップを設定する」92ページ）。

● ご注意

- インターネットの説明ページで本書に掲載されている画面のレイアウトや表示内容は、ひとつの例であり、変更される場合があります。
- Webページには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。ご利用に関してはご注意ください。また、Webページの表示は、電波状況やインターネットの混雑によって時間がかかる場合があります。
- パケット方式でインターネットに接続すると、お客様が契約されている料金コースによってはパケットを送受信するたびに料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください。
- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。
- PIAFS方式でインターネットに接続すると、接続中は通信料金が発生しますのでご注意ください。料金について詳しくはウィルコムにお問い合わせください。

● お知らせ

- OperaブラウザでWebページを表示するときサーバーから受信した情報は、本機に一時的に保存されます。これをキャッシュといいます。
 - ・ OperaブラウザからWebページにアクセスするとディスプレイに「」が点滅します。Operaブラウザが起動している間（キャッシュから表示したり、「保存ページ」（82ページ）を表示する場合を含む）は、「」が表示されます。

Opera社のサーバーサービス、パソコン版Operaについては下記までお問い合わせください。
Opera公式Webサイト : <http://jp.opera.com/>
メールフォームによるお問い合わせ : <http://jp.opera.com/contact/?selected=oss>

インターネットを使うための接続先を設定する

本機では、インターネットの接続先（アカウント）を切り替えて利用することができます。一般プロバイダーやお客様の会社などのネットワークからインターネットに接続できます。詳細については、「ダイヤルアップを設定する」（92ページ）をご参照ください。

セキュリティ通信について

Operaブラウザでは特別な操作なしで、SSL（Secure Sockets Layer）やTLS（Transport Layer Security）に対応したWebページを表示することができます。SSLやTLSに対応したページを利用すると、例えば、お買い物をするとき、お客様の住所や電話番号、クレジットカード番号などの大事な個人情報を本機から送信しても、第三者に見られたり、盗まれたりしないよう保護されます。

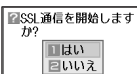
● ご注意

- 当社は、お客様に対しSSL/TLS対応ページの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。お客様ご自身の責任と判断により、SSL/TLS対応ページをご利用ください。

● お知らせ

- Operaブラウザは、URLが「https://～」で始まるWebページにアクセスしたときに、SSL/TLS対応ページと判断し、SSL/TLSの認証が完了すると、画面上に「」を表示してお知らせします。また、SSL/TLS対応ページから通常のページへ移動する場合や、逆に通常のページからSSL/TLS対応ページへ移動する場合、SSL/TLS通信を開始/終了するかどうかの確認画面が表示されます。
- SSL/TLSページにアクセスするために必要なCA証明書について、Opera(WEB)メニューから確認したり、有効/無効を設定することができます（「Operaブラウザの環境設定」86ページ）。

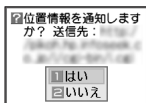
SSL通信開始 確認画面



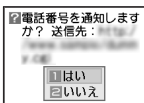
■ 端末情報の通知

Webページによってはサービスの提供のために、お客様の位置情報、電話番号、メールアドレスの通知を要求する場合があります。このような場合には、情報を送信するかどうかの確認画面を表示して注意を促します。

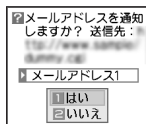
位置情報通知画面



電話番号通知画面



メールアドレス通知画面



● ご注意

- インターネット上で端末情報（電話番号やEメールアドレスなど）を送信すると、場合によっては第三者に知られてしまう可能性があります。あらかじめご了承ください。
- インターネット上には、上記の場合のほかにも、お客様のメールアドレスなどを入力できる掲示板などが存在しますが、個人情報の取り扱いには十分にご注意ください。
- 確認画面は実際と異なる場合があります。

● Operaブラウザについて

Operaブラウザは、携帯電話やWi-Fiの電話向けに作成されたWebページのほか、パソコン向けに作成されたWebページも表示することができます。Operaブラウザのお問い合わせ先については、74ページをご参照ください。

● ご注意

- パソコン向けのWebページでは、一部表示できない場合があります。また、インターネット上のCGI（掲示板など、ブラウザからの要求でサーバーに保存されたプログラムを実行するしくみ）では、一部利用できない場合があります。
- お客様のご利用環境や個別の情報サービスの内容までは保証いたしかねますので、Webページの検証や動作保証はいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- FLASHを使用しているWebページは表示できません。

表示モード

Operaブラウザには、多くのWebページを快適に表示するため、以下の3種類の表示モードが用意されています。
・「ケータイモード」 ・「フルスクリーンモード」 ・「スモールスクリーンモード」
各表示モードによってWebページの表示のしかたが異なります。お好みの表示モードに切り替えてご利用ください。どの表示モードで表示しているかを画面上部のピクトの種類でお知らせします。表示モードの切り替えはOperaメニュー、またはWebページ表示中に行うことができます（「Opera（WEB）メニューからの環境設定」86ページ、「Operaブラウザの表示モードを切り替える」77ページ）。

ケータイモード

画面上部に「」が表示されます。

Webページを本機の画面サイズに合わせ、Webページの内容をすべて、幅240ドットに固定して表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、を押すだけでWebページをスクロールして表示できます。ただし、フレームを表示しません。

スクロール方向

フルスクリーンモード

画面上部に「」が表示されます。

Webページの内容をすべて、幅640ドットに固定して表示します。このモードではとを使い上下左右にページをスクロールして表示できます。フレームで分割されたページもそのまま表示できますが、ページ上のほとんどの要素がディスプレイ表示幅を超えて表示されるため、全体を把握できない場合があります。フレームで分割されたページの場合、「フレーム切り替え」でフレームを移動したり、1つのフレームのみを選択し新しいページとして表示させることができます（「Webページから移動する」83ページ）。

スクロール方向

スモールスクリーンモード

画面上部に「」が表示されます。

Webページを本機の画面サイズに合わせ、Webページの内容をすべて、幅240ドットにフォーマットし直して表示します（画像も最大240ドット幅に縮小されます）。このモードでは、を押すだけでWebページをスクロールして表示できます。また、フレームで分割されたページの場合、「フレーム切り替え」で1つのフレームを選択し、単ページでのみ表示させることができます（「Webページから移動する」83ページ）。

スクロール方向

● ご注意

- 表示モードを変更すると、Webページによっては、表示できない場合があります。

● お知らせ

- フレームページを表示中は、タイトルに「」が表示されます。



● Operaブラウザの基本操作

Operaブラウザの起動と終了

■ Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする

Operaブラウザを起動し、ウィルコム の提供するポータルサイト「CLUB AIR-EDGE」にアクセスします。

待受画面で   「公式サイト」

 お知らせ

- 「CLUB AIR-EDGE」にアクセスできない場合は、Opera接続先を「CLUB AIR-EDGE」に設定し、ユーザーエージェントを「WILLCOM」に設定してください（「Webページ表示中の環境設定」88ページ）。

 お知らせ

- Webページ表示中のCLUB AIR-EDGEへのアクセスは、以下の手順で行います（ユーザーエージェントの設定にご注意ください）。
Webページ表示中に③【メニュー】▶④【移動】▶⑨【公式サイト】
- 通信中のメール受信設定を「起動」にしていると、インターネット利用中でもEメール／ライトメールが受信できます（「通信中のメール受信を設定する」135ページ）。

■ Operaブラウザを終了する

Webページ表示中に  を2回押す

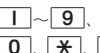
Operaブラウザを終了します。

 お知らせ

-  を1回押すと、表示画面はそのままオフラインになります。

Operaブラウザでの主なキー操作について

Operaブラウザを使ってインターネットにアクセスしたときのキー操作は、以下のとおりです。

	・フォーカスを移動します。 ・表示を上下に移動します。	
	「ケータイモード」および「スモールスクリーンモード」の場合 「フルスクリーンモード」の場合	「戻る」の役割をします。 ・フォーカスを移動します。 ・表示を左に移動します。
	「ケータイモード」および「スモールスクリーンモード」の場合 「フルスクリーンモード」の場合	「進む」の役割をします。 ・フォーカスを移動します。 ・表示を右に移動します。
	・  を長く（1秒以上）押すと、  /  （ページ送りキー）で、画面を拡大・縮小（ズーム）することができます。 ・Webページ表示中に押すと、「スモールスクリーンモード」、「フルスクリーンモード」、または「ケータイモード」への切り替えができます（「Operaブラウザの表示モードを切り替える」77ページ）。	
	「戻る」の役割をします。本機は表示したWebページの履歴を20件まで記録しており、すでに表示した前のページを表示することができます。	
	フォーカス／表示を画面単位で上に移動します。	
	・待受画面からOpera(WEB)メニュー（80ページ）を表示します。 ・待受画面から長く（1秒以上）押すと「ホーム」に設定されたページを表示します。 ・フォーカス／表示を画面単位で下に移動します。	
	CLUB AIR-EDGEなど、ウィルコム の電話や携帯向けのページで、数字付きのメニューが表示されている場合は、該当項目を選択します。文字入力にも使用します。	
	「選択／決定」の役割をします。リンクなどにフォーカスを合わせた後、画面下部中央の操作ガイド表示エリアが【選択】や【OK】と表示されている場合に使用します。	
	表示画面はそのままオフラインになります。オフライン状態で再度  を押すと、Webページの表示を中止し、呼び出し元の画面に戻ります。	
	Webページ表示中に、画面下部左端の操作ガイド表示エリアが【戻る】や【中止】になっている場合に使用します。	
	Webページ表示中に、便利な操作ができるメニューを表示します。画面下部右端の操作ガイド表示エリアが【メニュー】などになっている場合に使用します。	



- 「ケータイモード」、「スモールスクリーンモード」でWebページを表示しているときは、Webページ表示中のリンクやボタンなどが左右に並んでいる場合でも②で選択します。
- ③は、以下のようなWebページ上の表示に対しての決定ボタンとしても操作できます。

テキストボックス	チェックボックス	ラジオボタン	プルダウンメニュー
②で目的のテキストボックスを選択し、③【選択】▶文字を入力	②で目的のチェックボックスを選択し、③【選択】	②で目的のラジオボタンを選択し、③【選択】	②で目的のプルダウンメニューを選択し、③【選択】▶②で目的の項目を選択し、③【選択】

Operaブラウザの表示モードを切り替える

Webページを表示中に、表示モードを切り替えます。表示モードは画面上のピクトの種類でお知らせします（「表示モード」75ページ）。

Webページ表示中に ▶ **1** 「ケータイモード」、**2** 「フルスクリーンモード」、または **3** 「スモールスクリーンモード」



- 表示モードの切り替えは、Operaメニューからも行えます（「Opera（WEB）メニューからの環境設定」86ページ）。

ダウンロードのしかた

Operaブラウザからインターネット上の画像やメロディをダウンロードします。本機に対応した以下のファイル形式であれば、画像やメロディを壁紙や着信メロディとしてご使用いただけます。

- ・ダウンロードしたデータは、データの種類に応じてデータフォルダに保存されます（「保存できるデータの種類」94ページ）。
- ・インターネット上の画像やメロディの著作権を保護する目的で、データの一部には以下のような使用上の制限が課せられている場合があります。
 - ・Opera接続中のみ再生が可能で、データフォルダへの保存はできない。
 - ・ダウンロードしデータフォルダへの保存は可能だが、データフォルダから転送やEメール添付して送信することはできない。
- ・本機では再生、利用できないデータもダウンロードできます。

データ種別	Operaブラウザで表示／再生できるファイル形式
画像	JPEG、GIF、BMP、PNG
メロディ	feelsound(64和音のみ)、MIDI (SMFフォーマット0／1対応)

例：Webページ上にあるMIDIデータをダウンロードする

- MIDIデータにフォーカスを合わせた状態で **③**【選択】▶ **1** 「はい」▶ 保存ファイル名を入力し、
③【決定】



- インターネット上のコンテンツサービスやWebページの文章、画像、メロディデータなどは、一般的に著作権法で保護されています。これらの内容は個人として楽しむ以外に著作権者の許可を得ずそのまま、または改変して販売したり、再配布することはできません。
- ダウンロードした画像のファイル形式によっては、本機の最大表示色数で表示されない場合があります。また、本機のディスプレイ性能により、画像ファイルの持つ色を完全に表現できない場合があります。
- MIDIの形式によっては、正しく再生できないものもあります。
- 本機に保存した画像、メロディ、ページやブックマークなどの登録内容は消えることがあります。万一、登録内容が消失した場合でも当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- すでにデータフォルダに保存されているデータと同様の名前のデータをダウンロードした場合は警告メッセージが表示されます。この場合はデータ名を編集して保存することができます（下記「お知らせ」参照）。



- Webページ上で、ダウンロードを目的とせずに掲載されている画像やBGMも保存できる場合があります（「Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する」82ページ）。
- 画像の場合は、画像そのものがサムネイル表示になっている場合があります。
- 保存確認画面の表示は、データの種類によって異なります。本機で未対応のデータをダウンロードした場合、音楽データなどへのリンクを選択したときは、保存確認画面で **1** 「はい」を選択します。
- データを保存する際に、データのファイル名をお好みに編集することができます。

保存確認画面
(MIDIの場合)



↓
ファイル保存画面



ブックマークについて

繰り返しアクセスしたいお気に入りのページをブックマークに登録しておく、次回から簡単な操作で、登録したページにアクセスすることができるようになります（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」78ページ）。

■ 表示中のWebページをブックマークに登録する

Webページを表示中に、表示しているページを「ブックマーク」に登録できます。ブックマークは100件まで登録できます。

Webページ表示中に

1 ③【メニュー】 ▶ 5【ブックマーク登録】

以下の項目から選択します。

No (ブックマークNo.)	▶ ブックマークNo. (00～99) を入力し、 【選択】 ブックマークNo.を設定します。設定時には、00～99で空いている一番小さいブックマークNo.が自動的に表示されますが、変更することもできます。
フォルダ登録	▶ フォルダ を選択し、 【選択】 ブックマークを登録するフォルダを設定します。
(タイトル)	▶ タイトル を入力または修正する ブックマークのタイトルを設定します。現在表示中のWebページのタイトルが自動的に表示されますが、タイトルを変更することもできます（全角、半角共に40文字まで）。
URL (URL)	▶ URL を入力または修正する ブックマークのURLを設定します。現在表示中のWebページのURLが自動的に表示されますが、URLを変更することもできます（半角255文字まで）。

2 **【登録】** または **【登録】**

● ご注意

- すでに100件のブックマークが登録されている場合は、警告メッセージが表示された後ブラウザ画面に戻ります。
- データフォルダに保存したWebページはブックマークに登録できません。

● お知らせ

- ブックマークNo.の入力は以下の操作でも行えます。

空いている一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ を押す
十の位を指定して、一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ ～ (十の位) ▶

- 登録したブックマークの内容は、変更することができます（「ブックマークを編集する」85ページ）。

■ ブックマークに登録したWebページにアクセスする（ブックマーク一覧）

ブックマークに登録したWebページは、「ブックマーク一覧」（84ページ）で一覧表示し、選択して接続することができます。

待受画面で ▶ 3【ブックマーク】 ▶ フォルダを選択 ▶ ブックマークを選択し、 **【接続】**

● お知らせ

- Webページ表示中に、ブックマーク一覧を呼び出してアクセスするには、以下の手順で行います。
Webページ表示中に **【メニュー】** ▶ 3【ブックマーク一覧】 ▶ フォルダを選択 ▶ ブックマークを選択し、 **【接続】**

Webページ上の情報を利用する

表示しているWebページ上にURLのリンクがある場合、そのURLを選択して◎【選択】を押すと、そのURLにジャンプします。Webページ上にEメールアドレスや電話番号のリンクがある場合には以下のように操作します。

Webページ表示中に 電話番号またはEメールアドレスへのリンクを選択し、◎【選択】

■Eメールアドレスの場合

以下の項目から選択します。

1 Eメール作成	◎【選択】を押す
	Webページ表示を中断し、選択したリンク先のEメールアドレスを宛先としたEメールを作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」51ページ）。
2 アドレス帳へ登録	1 新規
	選択したリンク先のEメールアドレスをアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」40ページ）。
	2 追加
	◎（追加登録するアドレス帳の「名前」を入力し、◎【検索】）* アドレス帳を選択し、◎【選択】登録先を「Eメールアドレス1～3」から選択し、◎【選択】◎【登録】 1「はい」 *：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（46ページ）で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。 すでに登録されているアドレス帳データに、Eメールアドレスを追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で◎【登録】を押すと、上書きされます。

上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。

■電話番号の場合

以下の項目から選択します。

1 発信	◎【発信】を押す
	選択したリンク先の電話番号に電話をかけます。また、電話番号を編集して電話をかけることもできます。
2 ライトメール作成	選択したリンク先の電話番号を宛先としたライトメールを作成します（「ライトメールを作成して送信する」58ページ）。
3 アドレス帳へ登録	1 新規
	選択したリンク先の電話番号をアドレス帳に新規登録します（「アドレス帳の各項目を登録する」40ページ）。
	2 追加
	◎（追加登録するアドレス帳の「名前」を入力し、◎【検索】）* アドレス帳を選択し、◎【選択】登録先を「電話番号1～3」から選択し、◎【選択】◎【登録】 1「はい」 *：アドレス帳の検索方法は「呼び出し時検索設定」の設定（46ページ）で異なり、ここでは検索画面で「名前」を入力してアドレス帳を表示する方法（お買い上げ時の設定）で説明しています。 すでに登録されているアドレス帳データに、電話番号を追加登録します。追加登録したい項目にすでに登録したデータがある場合、その状態で◎【登録】を押すと、上書きされます。

- ・位置情報通知機能のLI機能（140ページ）が「ON」に設定され、Webページが位置情報を要求している場合は、位置情報付き電話番号リンクメニュー画面が表示されます。発信を行うと、通話先に位置情報が通知されます。
- ・上記項目の利用後は、Webページ表示画面に戻ります。
- ・リンク先の電話番号に電話をかけたとき、☎を押すごとに通話中の画面とWebページの画面を切り替えることができます。ただし、通話中に画面をWebページに切り替えても、Web操作は行えません。

● Opera(WEB)メニューについて

Operaブラウザを起動したときに表示されるOpera(WEB)メニューでは、さまざまな方法でWebページにアクセスしたり、環境設定をしたりすることができます。

Operaブラウザのメニューについて

待受画面で  を押す

Opera(WEB)
メニュー



以下の項目から選択します。

☐ 公式サイト	CLUB AIR-EDGEへアクセスします（「Operaブラウザを起動し、CLUB AIR-EDGEにアクセスする」76ページ）。
☐ ホーム	「ホーム」に登録したページへアクセスします。
☐ ブックマーク	ブックマーク一覧を表示し、ブックマークに登録しているWebページへアクセスします（「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」78ページ）。
☐ RSSリーダー	事前に登録したWebページの更新の有無を確認したり、更新されたWebページを表示したりできます（「RSSリーダーを使う」90ページ）。
☐ 検索	検索したいキーワードを入力し、検索エンジンを選択してWebページにアクセスします。
☐ URL入力	URLを入力してアクセスします。入力履歴を利用することもできます（「URLを入力または入力履歴からアクセスする」81ページ）。
☐ ページ履歴	◆ 一覧から履歴を選択し、◎【接続】 以前にアクセスしたWebページを表示します。 ページ履歴一覧には、以前にアクセスしたWebページが20件まで記録されます。20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
☐ 保存ページ	保存したページの一覧を表示します（「保存ページから表示する」82ページ）。
☐ オンラインサインアップ	オンラインサインアップを行ったり、登録内容を確認したりすることができます（「オンラインサインアップをする」48ページ）。
☐ 設定	Operaブラウザの環境設定をします（「Opera(WEB)メニューからの環境設定」86ページ）。



- ☐ 「ホーム」には、お買い上げ時に「京セラサイトK」（<http://wx.kyocera.co.jp/sitek/>）が登録されていますが、お客様の好みで変更することができます（「Opera（WEB）メニューからの環境設定」86ページ、「Webページ表示中の環境設定」88ページ）。
- ☐ 「ホーム」に設定したページへアクセスするには、以下の手順でも行えます。

待受画面からアクセスする場合	待受画面で  を長く（1秒以上）押す
Webページ表示中にアクセスする場合	Webページ表示中に◎【メニュー】◆ ☐ 4「移動」◆ ☐ 8「ホーム」

- ページ履歴の詳細を表示したり、削除するには、以下の操作を行います。

Opera(WEB)メニューで ☐ 7「ページ履歴」◆ ◎【メニュー】

以下の項目から選択します。

☐ 詳細表示	Webページのタイトル名とURLを表示します。
☐ 削除	◆ ☐ 1「1件」、 ☐ 2「選択」、または ☐ 3「全件」 ページの履歴を削除します（「各機能の情報を削除する」144ページ）。

■ URLを入力または入力履歴からアクセスする

URLを直接入力し、Webページにアクセスすることができます。URLの履歴は20件まで記録されます。その履歴を使ってアクセスしたり、履歴を編集してアクセスしたりすることもできます。

- ・URLに入力できる文字数は、半角255文字までです。
- ・URL入力画面では、「http://」は省略して入力することもできます。

待受画面で **6 「URL入力」**

以下の項目から選択します。

URLを新たに入力する場合	▶ 「新規作成」 を選択し、● 【選択】 ▶ URLを入力し、● 【接続】
履歴をそのまま使う場合	▶ 一覧から履歴 を選択し、● 【選択】 ▶ ● 【接続】
履歴を編集する場合	▶ 一覧から履歴 を選択し、● 【選択】 ▶ URLを編集し、● 【接続】

お知らせ

- Webページ表示中にURLを入力して他のページにアクセスするには、以下の手順で行います。
Webページ表示中に◎ **【メニュー】** ▶ **4 「移動」** ▶ **7 「URL入力」** ▶ **「新規作成」**を選択し、● **【選択】** ▶ URLを入力し、● **【接続】**
- URL入力履歴が20件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。
また、URL履歴一覧画面で任意に削除するには、以下の手順で行います。
URL履歴一覧画面で履歴を選択 ▶ ◎ **【削除】** ▶ **1 「1件」**、**2 「選択」**、または**3 「全件」**
以降の手順については「各機能の情報を削除する」(144ページ)をご参照ください。

URL履歴一覧画面



Webページ表示中のメニューについて

Webページ表示中にはメニューからさまざまな操作ができます。

Webページ表示中に ◎ **【メニュー】**を押す

Webページ表示中のメニュー



以下の項目から選択します。

1 進む	Webページ履歴の次のページに進みます。ただし、履歴がない場合は表示されません。	
2 更新	表示しているWebページを最新の状態に更新します。	
3 ブックマーク一覧	ブックマーク一覧を表示し、ブックマークに登録しているWebページへアクセスします (「ブックマークに登録したWebページにアクセスする」78ページ)。	
4 移動	表示しているWebページから他のページにアクセスしたり、Webページ内の検索などを行うことができます (「Webページから移動する」83ページ)。	
5 ブックマーク登録	現在表示しているページをブックマーク一覧に追加します (「表示中のWebページをブックマークに登録する」78ページ)。	
6 保存	表示しているWebページ、Webページの背景画像、選択したWebページ上の画像、またはBGMを本機に保存します (「Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する」82ページ)。	
7 文字コード お買い上げ時： 「自動選択」	1 自動選択	通常は 1 「自動選択」 がご利用いただけますが、Webページによっては表示文字が文字化けを起こしてしまう場合があります。その際は、文字コードを変更してください。文字コードの設定は表示しているページにのみ適用され、ブラウザを終了したり、他のページを表示したりすると 1 「自動選択」 に戻ります。
	2 Shift-JIS	
	3 EUC-JP	
	4 ISO-2022-JP	
8 ページ情報	1 URL表示	表示しているWebページについて以下の情報を表示します。 ・ ページタイトル (全角、半角共に255文字まで) ・ URL (半角255文字まで) ・ ページ全体サイズ
	2 サーバー証明書	アクセスしたWebページ (サーバー) に登録されているCA証明書の詳細を表示します。SSL対応ページにアクセスしている場合のみ有効です。
9 RSSフィード管理	RSSフィードの登録や一覧の表示、RSSサーバーの設定をすることができます (「RSSフィードの管理をする」91ページ)。	
0 設定	Operaブラウザの環境設定をします (「Webページ表示中の環境設定」88ページ)。	

■ Webページの画像やBGM、Webページ全体を保存する

Webページに表示されている画像やBGM、また、Webページ全体を保存します。Webページはデータフォルダの「インターネットフォルダ」に保存され、インターネットに接続しないで表示することができます。

Webページ表示中のメニューで

6 「保存」を押す

以下の項目から選択します。

1 ページ (全体)	▶ 保存ページ名を入力または修正し、◎【確定】 Webページを保存します。保存したWebページは「保存ページ」(82ページ) からインターネットに接続せずに表示できます。
2 画像	▶ 画像を選択し、◎【保存】 ▶ 保存画像名を入力または修正し、◎【確定】 表示しているWebページ内の画像を選択し、保存します。Webページ中に画像がある場合のみ有効です。また、拡張子によっては画像として認識できない場合もあります。 ・画像の選択中は、Webページ上のリンクが無効になり、他の操作ができない状態になります。また、通常のWebページ表示での操作とは以下のような違いがあります。 ◎【キャンセル】または⌫ 通常のWebページ表示に戻ります。 ⌂または⌂ Webページ上にある画像を上から下に、左から右に順番に選択します。
3 背景画像	▶ 保存ファイル名を入力し、◎【確定】 表示しているWebページの背景画像を保存します。Webページ中に背景画像がある場合のみ有効です。
4 BGM	▶ 保存BGM名を入力または修正し、◎【確定】 表示しているWebページのBGMを保存します。Webページ上にBGMがある場合のみ有効です。

⚠ ご注意

- Webページを保存する場合も含め、著作権法で保護された画像やメロディは保存できないことがあります。保存できた場合でも、Eメールに添付したり、データ転送でパソコンに送信することはできません。
- データフォルダの空き容量が足りない場合は、エラーメッセージが表示されます。不要なデータを削除して空き容量を確保してください(「データを削除する」99ページ)。また、すでに同じ名前のデータがある場合は、上書き確認メッセージが表示されます。
- この機能で保存を行う場合は、Webページ上のリンク先データのダウンロードはできません。

📢 お知らせ

- Webページの保存では、Opera(WEB)設定で「画像表示」や「BGM再生」が「OFF」になっている場合は画像やBGMが表示／再生されない状態で保存されます(「Operaブラウザの環境設定」86ページ)。
・「スモールスクリーン」で表示している場合、Webページの保存時に表示しているフレームに関係なく、Webページを構成するすべてのフレームが保存されます。
・保存、再生できるファイル形式は、以下のとおりです。

画像	BMP、JPEG、GIF (GIFアニメも保存可能です)、PNG
BGM	feelsound (64和音のみ)、MIDI (SMFフォーマットO／1対応)

- 「ケータイモード」や「スモールスクリーンモード」で縮小表示された画像や、「ズーム」(76、88ページ)で拡大／縮小した画像は、元の大きさに保存されます。

■ 保存ページから表示する

保存したページはデータフォルダの「インターネットフォルダ」に保存されており、インターネットに接続することなく、Webページを表示することができます。表示した場合も、ブラウザのキャッシュには保存されません。

待受画面で



8 「保存ページ」 ▶ 表示したい保存ページを選択し、◎【再生】

データフォルダ画面 (インターネット)

⚠ ご注意

- 保存ページは、保存した時点でのWebページです。このため、最新の情報ではない場合があります。

📢 お知らせ

- データフォルダから保存ページを表示するには、以下の手順で行います。
待受画面で◎ ▶ 「データフォルダ」を選択し、◎【選択】 ▶ 5 「インターネット」 ▶ 保存ページを選択し、◎【再生】
- データフォルダ画面 (インターネット) で一覧から保存ページを削除するには、以下の手順で行います。
データフォルダ画面 (インターネット) で保存ページを選択 ▶ ◎【メニュー】 ▶ ✖ 「削除」 ▶ 1 「1件」、2 「選択」、または3 「フォルダ」
以降の手順については「各機能の情報を削除する」(144ページ)をご参照ください。



●ブックマーク一覧について

「ブックマーク一覧」には、ブックマークを100件まで登録できます。これらは、任意に名前を付けることができる20個のフォルダに振り分けて管理することができます。また、登録したブックマークは、編集や削除などを行うことができます。

「ブックマーク一覧」は、待受画面からも、Webページ表示中にも表示できます。

待受画面から表示する	待受画面で 3 「ブックマーク」
Webページ表示中に表示する	Webページ表示中に 3 「ブックマーク一覧」

ブックマーク一覧画面



ブックマーク一覧画面のメニューを使う

ブックマーク一覧で、ブックマークを選択しているときには、ブックマークの編集や削除などの管理ができます。

ブックマーク一覧画面で **ブックマークを選択** ▶ **3** **【メニュー】**

以下の項目から選択します。

1 新規登録	新しくブックマークを登録します（「表示中のWebページをブックマークに登録する」78ページ）。	
2 詳細表示	実際にアクセスするURLなど、ブックマークの詳細を表示します。詳細表示画面で●【接続】を押すと、登録されているURLに接続します。	
3 並び替え	1 アクセス順	最近アクセスした順で表示します。
	2 No.順	登録したブックマークNo.の順で表示します。
4 フォルダ名変更	◆ フォルダ名を修正し、●【確定】 選択したフォルダのフォルダ名を変更します（全角、半角共に20文字まで）。	
7 編集	ブックマークを編集します。フォルダ間の移動もできます（「ブックマークを編集する」85ページ）。	
8 フォルダ移動	1 1件	◆ 移動先のフォルダを選択し、●【選択】 ◆ 1 「はい」 選択しているブックマークを別のフォルダに移動します。
	2 選択	◆ 移動したいブックマークを選択し、●【選択】を繰り返す ◆ ●【フォルダ移動】 ◆ 移動先のフォルダを選択し、●【選択】 ◆ 1 「はい」 移動したいブックマークを複数選択して、別のフォルダに移動します。選択を解除するには、選択したブックマークを選択し、●【解除】を押します。
	3 フォルダ内	◆ 暗証番号を入力 ◆ 移動先のフォルダを選択し、●【選択】 ◆ 1 「はい」 フォルダ内のブックマークをすべて移動します。
	4 全件	◆ 暗証番号を入力 ◆ 移動先のフォルダを選択し、●【選択】 ◆ 1 「はい」 すべてのブックマークを移動します。
9 マイオリジナルへ登録	選択したブックマークをマイオリジナルへ登録します（「マイオリジナルを使う」27ページ）。	
0 登録件数表示	現在のブックマークの登録件数および登録可能件数を表示します。	
* 削除	◆ 1 「1件」、2 「選択」、3 「フォルダ内」、または4 「全件」 ブックマークを削除します（「各機能の情報を削除する」144ページ）。	
◎ 赤外線送信	ブックマークを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」148ページ）。	

ご注意

- **「削除」** では、お買い上げ時に登録されているブックマークも削除できます。「メモリリセット」(124ページ)を行うと、ブックマークはお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、「メモリリセット」を行った場合、他のメモリもリセットされますので、ご注意ください。

お知らせ

- **1** **「新規登録」** を選択したときは、URLを入力する必要があります。ブックマークの編集と同様の手順で必要項目を入力してください（「ブックマークを編集する」85ページ）。

■ ブックマークを編集する

ブックマークのブックマークNo.、登録先フォルダ、タイトル、URLを編集します。

ブックマーク一覧画面のメニューで

1 7 「編集」を押す

以下の項目から選択します。

No. (ブックマークNo.)	▶ 【選択】 ▶ ブックマークNo. (00～99) を編集し、 【選択】 ブックマークNo.を編集します。
フォルダ登録	▶ 【選択】 ▶ フォルダを選択し、 【選択】 登録先フォルダを選択します。登録先フォルダを編集すると、ブックマークをお好みのフォルダに移動できます。
(タイトル)	▶ タイトルを編集する ブックマークのタイトルを編集します (全角、半角共に40文字まで)。
URL (URL)	▶ URLを編集する URLを編集します (半角255文字まで)。

2 **【登録】** または **【登録】**

ご注意

- 同一ブックマークNo.を複数のブックマークに付けることはできません。
- 入力したタイトル/URLのブックマークが、ブックマーク一覧にすでにある場合は、追加登録確認画面が表示されます。新たなブックマークNo.に登録するには、追加登録確認画面で **「はい」** を押します。

お知らせ

- ブックマークNo.の入力は以下の操作でも行えます。

空いている一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ を押す
十の位を指定して、一番小さいブックマークNo.に登録するとき	▶ 0 ~ 9 (十の位) ▶ を押す

● Operaブラウザの環境設定

Opera(WEB)メニューからの環境設定

インターネットにアクセスする前に、あらかじめOpera(WEB)メニューから環境設定を行うことができます。

待受画面で  **0 「設定」**

設定メニュー
(Opera(WEB)
メニュー時)



以下の項目から選択します。

1 画像表示 お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 Webページ上の画像を表示するかどうかを選択します。				
2 BGM再生 お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード（30ページ）の場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。 1 「ON」 に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。				
3 Cookie お買い上げ時： 「する」	<table><tr><td>1 Cookie利用</td><td>▶ 1 「する」 または 2 「しない」</td></tr><tr><td>2 削除</td><td>▶ 1 「はい」 を押す Cookieをすべて削除します。</td></tr></table>	1 Cookie利用	▶ 1 「する」 または 2 「しない」	2 削除	▶ 1 「はい」 を押す Cookieをすべて削除します。
1 Cookie利用	▶ 1 「する」 または 2 「しない」				
2 削除	▶ 1 「はい」 を押す Cookieをすべて削除します。				
4 JavaScript お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページによっては 1 「ON」 にしないと正常に表示されない場合があります。				
5 表示モード お買い上げ時： 「ケータイモード」	▶ 1 「ケータイモード」 、 2 「フルスクリーンモード」 、または 3 「スモールスクリーンモード」 Operaブラウザ起動時の表示モードを選択します（「表示モード」75ページ）。				
6 全画面表示 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 Webページをディスプレイの画面全体に表示にするかどうかを選択します。				
7 ホーム設定 お買い上げ時： 「京セラサイトK」	Opera (Web) メニューの 2 「ホーム」 （80ページ）に登録しているWebページのURLが表示されます。 ◎ 【メニュー】 を押すと、以下の操作が行えます。 <table><tr><td>2 編集</td><td>▶ URLを編集し、◎ 【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。</td></tr><tr><td>3 リセット</td><td>▶ 1 「はい」 を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラサイトK」）に戻します。</td></tr></table>	2 編集	▶ URLを編集し、◎ 【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。	3 リセット	▶ 1 「はい」 を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラサイトK」）に戻します。
2 編集	▶ URLを編集し、◎ 【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。				
3 リセット	▶ 1 「はい」 を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラサイトK」）に戻します。				
8 接続先設定	▶ 接続先を選択し、◎ 【選択】 接続先設定を行う前にダイヤルアップ設定を行ってください（「ダイヤルアップを設定する」92ページ）。ダイヤルアップ設定後に、Operaの接続先をダイヤルアップ接続先から選択します。				

⑨ 詳細設定 お買い上げ時： CA証明書： すべて有効 Referer： 「ON」 スピードダイヤル： 「ブックマーク」 高速化サービス 追加設定： 「3：」	① CA証明書	詳細を表示する場合 有効を設定する場合 無効を設定する場合	▶ CA証明書を選択し、●【詳細】 ▶ CA証明書を選択 ▶ ④【メニュー】 ▶ ①【有効】 ▶ CA証明書を選択 ▶ ④【メニュー】 ▶ ②【無効】 ▶ ①【はい】
	② Referer	▶ ①「ON」または②「OFF」 Webページのリンクから他のWebページに移動したり、ファイルをダウンロードしたとき、どのページから移動、ダウンロードしたかを相手に知らせるかどうかが設定します。	
	③ スピードダイヤル	① ブックマーク	ブックマークに登録したWebページにアクセス*することができます。
		② CCコード	CCコードに登録されているWebページにアクセス*することができます。
	④ 高速化サービス追加設定	「高速化サービス」とは、ウィルコム経由のパケット通信時に、通信プロトコルや画像ファイルの最適化を行い、ブラウジングの体感通信速度を向上させるサービスです。「高速化サービス」をお申し込みいただいている場合は、最適化後の画質と速度のバランスをお好みに応じて設定できます。「高速化サービス」をご利用になる場合は「オンラインサインアップ」(48ページ)から設定してください。	
		① OFF	Operaブラウザで高速化サービスを利用しない場合は、こちらを選択します。なお、高速化サービスを利用している場合、この設定を「OFF」にしても高速化サービスは解約されません。 高速化サービスを解約する場合は、「オンラインサインアップ」(48ページ)から設定してください。
		② 1：画質重視	もっとも画質を重視して、オリジナルの画質で表示します。
		③ 2：	「3：」と比較して、より画質を重視して最適化します。
		④ 3：	お買い上げ時の設定です。
		⑤ 4：速度重視	もっとも速度を重視して最適化します。
⑩ 設定リセット	▶ 暗証番号を入力 ▶ ①【はい】 ブラウザの環境設定をお買い上げ時の状態にリセットします。また、Cookieの内容も削除されます。		

*：アクセス方法については、「スピードダイヤルでWebページにアクセスする」(25ページ)をご参照ください。



- 各設定は、Operaブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。
- Webページ上に画像や音声に対する直接のリンクがあり、そのリンク先ページにアクセスした場合は、**①【画像表示】**や**②【BGM再生】**を**②【OFF】**にしても、リンク先で画像や音声を表示/再生します。
- 全画面表示にすると、操作ガイドエリアが表示されなくなりますが、通常どおりキー操作できます。
- リセットされるブラウザの環境設定は、Webページ表示中のみ設定できる項目も含まれており、以下のようにリセットされます。また、Cookieの内容も削除されます。

	初期値		初期値
画像表示	ON	スピードダイヤル	ブックマーク
BGM再生	ON	ズーム	100%
Cookie利用	する	ホーム設定	京セラサイトK
JavaScript	ON	オートリダイレクト	ON
表示モード	ケータイモード	ユーザーエージェント	WILLCOM
全画面表示	OFF	ページ自動更新	OFF
CA証明書	すべての証明書が有効	高速化サービス追加設定	3：
Referer	ON		

- CCコードとは、コードコム社のコード体系に基づき発行されたコードです。
例) **331**：「京セラサイトK」のWebページにアクセスすることができます。

Webページ表示中の環境設定

Webページ表示中には、メニューから環境設定ができます。インターネット表示中のみ設定できる項目もあります。

Webページ表示中に  【メニュー】 ▶  【設定】

設定メニュー
(Web表示中)



以下の項目から選択します。

1 画像表示 お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 Webページ上の画像を表示するかどうかを選択します。						
2 BGM再生 お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 Webページ上のBGMを再生するかどうかを選択します。マナーモード（30ページ）の場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。 1 「ON」 に設定しても、アプリケーションを必要とするBGMの場合は再生できません。						
3 表示モード お買い上げ時： 「ケータイモード」	▶ 1 「ケータイモード」、2 「フルスクリーンモード」、または 3 「スモールスクリーンモード」 Operaブラウザ起動時の表示モードを選択します（「表示モード」75ページ）。						
4 全画面表示 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 Webページをディスプレイの画面全体に表示にするかどうかを選択します。						
5 スーム お買い上げ時： 「100%」	▶ 1 ~ 9、0、*（倍率を選択） 指定されたサイズにWebページを拡大／縮小して表示します。						
6 ページ自動更新 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 ~ 7（更新時間を選択） 指定された時間の間隔で自動的にWebページを更新します。						
7 ホーム設定 お買い上げ時： 「京セラサイトK」	インターネットを起動したときに最初に表示されるWebページ（「ホーム」（80ページ））のURLが表示されます。 ◎【メニュー】を押すと、以下の操作が行えます。 <table border="1"> <tr> <td>1 今のページを設定*</td><td> ▶ ◎【確定】を押す 現在表示しているWebページを「ホーム」に登録します。 </td></tr> <tr> <td>2 編集</td><td> ▶ URLを編集し、◎【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。 </td></tr> <tr> <td>3 リセット</td><td> ▶ 1 「はい」を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラサイトK」）に戻します。 </td></tr> </table>	1 今のページを設定*	▶ ◎【確定】を押す 現在表示しているWebページを「ホーム」に登録します。	2 編集	▶ URLを編集し、◎【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。	3 リセット	▶ 1 「はい」 を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラサイトK」）に戻します。
1 今のページを設定*	▶ ◎【確定】を押す 現在表示しているWebページを「ホーム」に登録します。						
2 編集	▶ URLを編集し、◎【確定】 「ホーム」に登録しているWebページのURLを編集します。						
3 リセット	▶ 1 「はい」 を押す 「ホーム」をお買い上げ時の状態（「京セラサイトK」）に戻します。						
8 BGM音量変更 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ 「音量レベル 1」～「音量レベル 5」または「OFF」から選択し、◎【選択】 Webページ上のBGM再生音量を選択します。マナーモードの場合は設定にかかわらずBGMは再生しません。データ再生音で設定した音量が設定されています。						
9 オートリダイレクト お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 自動的にWebページを更新（リフレッシュ）／移動（リダイレクト）するように設定されたWebページを表示したとき、リフレッシュ／リダイレクトするかどうかを設定します。表示モードを「ケータイモード」に設定した場合、リフレッシュは無効、リダイレクトは有効になります。						
0 ユーザーエージェント お買い上げ時： 「WILLCOM」	▶ 1 「WILLCOM」 または 2 「Opera」 ページが表示されなかったときのユーザーエージェントを「WILLCOM」または「Opera」に切り替えます。「ケータイモード」のときは「WILLCOM」固定となります。						
* JavaScript お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」 または 2 「OFF」 JavaScriptとは、Webページに動きや対話性を付加するためのスクリプト言語です。Webページによっては 1 「ON」 にしないと正常に表示されない場合があります。						

*：データフォルダに保存されているWebページを表示している場合は、表示されません。



- 各設定は、特別に記載しているもの以外、Operaブラウザを終了しても保持され、次回起動時にも適用されます。変更またはリセットされるまで保持されます。

● Webページの新着情報を確認する（RSSリーダー）

RSSリーダーは、Webページが更新されたとき、更新された情報を閲覧する機能です。本機では、この「RSSリーダー」機能を利用して、日ごろよく見るニュースやブログなどのWebページ（フィード）が更新されたかどうか、新着の情報（アイテム）があるかどうかを確認することができます。「RSSリーダー」機能は、Opera社のサーバーサービスです。



- 「RSSリーダー」を利用するには、事前に以下の「ユーザー登録」、「RSSフィード登録」が必要です。

ユーザー登録をする

■ 待受画面から登録する場合

待受画面で

1 ▶ 4 「RSSリーダー」 ▶ 5 「サーバー設定」

Opera社のサーバーへ接続します。

■ Webページ表示中に登録する場合

Webページ表示中に

1 [メニュー] ▶ 9 「RSSフィード管理」 ▶ 4 「サーバー設定」

Opera社のサーバーへ接続します。

2 画面の指示に従って、「ユーザーID」、「メールアドレス」、および「パスワード」を入力



- ユーザーIDは、半角英数字、または記号4文字以上15文字以下で入力します。
- パスワードは、半角英数字、または記号8文字以上15文字以下で入力します。

RSSフィードを登録する

更新の有無を確認したいWebページ（RSSフィード）を登録します。RSSフィードを登録するには、以下の3とおりがあります。

■ 各WebページのRSSリンクから登録する場合

Webページ表示中に RSSリンクを選択し、 [選択] ▶ 確認画面で 1 「はい」

■ AutoDiscoveryから登録する場合

Webページ表示中に [メニュー] ▶ 9 「RSSフィード管理」 ▶ 3 「AutoDiscovery」 ▶ 登録したいWebサイトを
選択して登録 ▶ 確認画面で 1 「はい」

■ 登録済みフィード一覧から登録する場合

Webページ表示中に [メニュー] ▶ 9 「RSSフィード管理」 ▶ 2 「登録済みフィード一覧」 ▶ 「フィードを追加する」
を選択し、URLを入力 ▶ 「このフィードを購読する」を選択し、 [選択]



- RSSフィードを登録する画面の内容は、予告なく変更することがあります。

RSSリーダーを使う

待受画面で 4 「RSSリーダー」

以下の項目から選択します。

1 RSSフィード一覧	更新されたRSSフィードの一覧を表示します（「登録したRSSフィードのアイテムにアクセスする」90ページ）。
2 手動更新	Operaを起動して、更新されたRSSフィードがあるかどうかを確認し、RSSフィード一覧画面を表示します。
3 自動更新 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 「OFF」、「30分」、「1時間」、「3時間」、「6時間」、または「時刻指定」を選択し、 ◎【選択】 指定した時刻や指定した時間ごとに更新されたRSSフィードがあるかどうかを確認します。
4 自動更新時刻*	▶ 時刻を入力する 指定した時刻にRSSフィードの更新を確認します。
5 サーバー設定	パスワードの変更、ログアウトなどを行うことができます。

*：3「自動更新」で「時刻指定」を選択したときのみ選択できます。

 ご注意

- 本機が圏外の場合は、「自動更新」を行いません。

 お知らせ

- ディスプレイに表示されるRSSフィードのアイコンは、以下のとおりです。ただし、「自動更新」を「OFF」に設定している場合、アイコンは表示されません。

 (グレー)	「自動更新」を「OFF」以外に設定した場合に表示されます。
 (オレンジ)	新着RSSアイテムを取得できた場合に表示されます。
 (赤と黒)	自動更新が失敗したときに表示されます。

- 操作ロック（121ページ）の「Opera使用制限」設定中でも、「自動更新」を行います。
- 以下の動作を行っている場合は、自動更新指定時刻になっても更新は行いません。この場合、各動作終了後に更新を行います（機能リセット／メモリリセット／完全消去＋初期化、本機起動中／終了中を除く）。
 - ・ 本機起動中／終了中
 - ・ アラーム／スケジュールアラーム／TODOアラーム鳴動中
 - ・ 通話中／発信中／着信中／データ通信中
 - ・ 伝言メモ応答録音中／再生中
 - ・ リセット中（機能／メモリ／完全消去＋初期化）
 - ・ リモートロック中
 - ・ メール送信中／受信信中
 - ・ 位置情報通知中
 - ・ 本機の電源OFF時
 - ・ 京セラPHSユーティリティソフトウェア起動中
 - ・ 赤外線通信中

登録したRSSフィードのアイテムにアクセスする

更新された情報（アイテム）にアクセスします。

RSSリーダー画面で

1 1 「RSSフィード一覧」 ▶ フィードを選択し、◎【選択】

RSSアイテム一覧画面が表示されます。

2 表示したいアイテムを選択し、◎【選択】

 お知らせ

- Webページ表示中にRSSフィード一覧を呼び出してアクセスするには、以下の手順で行います。
Webページ表示中に③「メニュー」▶ 9「RSSフィード管理」▶ 1「RSSフィード一覧」

RSSリーダー画面



RSSフィード一覧画面のメニューを使う

RSSリーダー画面で **1** [RSSフィード一覧] ▶ **Ⓒ** [メニュー]

以下の項目から選択します。

1 移動	1 ページの先頭	表示しているページの先頭に表示を移動します。
	2 ページの最後	表示しているページの最後に表示を移動します。
	3 ページ内検索	▶ キーワードを入力し、 Ⓐ [確定] キーワードを入力し、表示中のページ上から入力したキーワードと同様の単語／文章を検索します (全角、半角共に128文字まで)。
2 RSSフィード管理	1 手動更新	更新されたRSSフィードがあるかどうかを確認します。
	2 登録済みフィード一覧	■ RSSアイテムの表示数を設定する場合 ▶ 「記事の最大数」でRSSアイテムの表示数を選択し、 Ⓐ [選択] ▶ 「保存」を選択し、 Ⓐ [選択] ■ RSSフィードを登録する場合 ▶ RSSフィードのURLを入力 ▶ 「このフィードを購読する」を選択し、 Ⓐ [選択] ■ RSSフィードの登録を解除する場合 ▶ 登録を解除するフィードの「購読を中止する」を選択し、 Ⓐ [選択]
	3 サーバー設定	パスワードの変更、ログアウトなどを行うことができます。
3 設定	1 画像表示	▶ 1 [ON] または 2 [OFF] ページ上の画像を表示するかどうかを設定します。
	2 全画面表示	▶ 1 [ON] または 2 [OFF] ページをディスプレイの画面全体に表示するかどうかを設定します。
	3 ズーム	▶ 「30%」～「200%」から選択し、 Ⓐ [選択] 指定したサイズにページを拡大／縮小します。

RSSフィードの管理をする

ページ表示中に **Ⓒ** [メニュー] ▶ **9** [RSSフィード管理]

以下の項目から選択します。

1 RSSフィード一覧	前回の手動更新または自動更新によってデータフォルダに保存されたRSSフィードのアイテム一覧を表示します (「登録したRSSフィードのアイテムにアクセスする」90ページ)。
2 登録済みフィード一覧	登録済みのフィード一覧を表示します。その他、RSSフィードの登録や登録解除、アイテムの最大表示数を変更できます。詳しい操作手順は「RSSフィード一覧画面のメニューを使う」(91ページ) の表内をご参照ください。
3 AutoDiscovery*	ページ上から検索したRSSフィードの一覧を表示します。選択したRSSフィードを登録することができます。
4 サーバー設定	パスワードの変更、ログアウトなどを行うことができます。

* : 表示するWebページにRSSフィードが検出された場合のみ選択できます。

● ダイヤルアップを設定する

本機は、一般のプロバイダーからWebページに接続したり、お客様の会社などのネットワークに接続することができます。

- ・別途、一般プロバイダーとのご契約が必要です。ダイヤルアップ設定につきましては、各プロバイダーにお問い合わせください。
- ・プロバイダー側がAIR-EDGEに対応しているかご確認ください。詳しくはウィルコムまたは各プロバイダーにお問い合わせください。

● ご注意

- ダイヤルアップは、Eメールのアカウントとは別に設定する必要があります。

ダイヤルアップを設定／解除する（ダイヤルアップ設定）機能番号93

ダイヤルアップの設定は、ご契約のプロバイダーから取得した情報をもとに、以下の手順で行います。最大2つまでの追加アカウントを登録できます。

待受画面で

1 ☐ 9 ☐ 3

2 ☐ 「接続先1」、☐ 「接続先2」、または ☐ 「CLUB AIR-EDGE」

ダイヤルアップ 設定画面

ダイヤルアップ設定

1 接続先1
2 接続先2
3 CLUB AIR-EDGE

ダイヤルアップ設定 画面

1 接続先名称
2 電話番号
3 ユーザー名
4 パスワード
5 ワンタイムパスワード

以下の項目から選択します。表示される項目は、選択している項目により異なります。

接続先名称	ダイヤルアップ接続先にお好みの名前を付けることができます（全角、半角共に16文字まで）。	
電話番号	ダイヤルアップ接続するアクセスポイントの電話番号を入力します（32桁まで）。ご利用のデータ通信方式に合わせ、下記のとおり電話番号の末尾に付加番号を入力してください。 ##64（4x/2xパケット方式） ##61（1xパケット方式） ##7（フレックスチェンジ方式） ##4（64kPIAFS） ##3（32kPIAFS）	
ユーザー名	接続時に使用するログイン名（ユーザー名）を入力します（半角64文字まで）。	
パスワード	接続時に使用するパスワードを入力します（128文字まで）。記号の入力については「記号/定型文/絵文字/顔文字を入力する」（36ページ）をご参照ください。	
ワンタイムパスワード*	▶ ☐ 「ON」 または ☐ 「OFF」	
お買い上げ時： 「OFF」	ダイヤルアップ接続時にユーザー名とパスワードを入力するワンタイムパスワード画面を表示させるかどうかを設定します。	
分計発信	▶ ☐ 「ON」 または ☐ 「OFF」	
お買い上げ時： 「OFF」	分計発信するかどうかを設定します（「料金分計サービスについて（お申し込み必要）」156ページ）。ただし、パケット方式、フレックスチェンジ方式では分計発信を行うことができません。	
詳細設定*	☐ IPアドレス自動取得	☐ ON サーバーからIPアドレスを自動取得します。
	お買い上げ時： 「ON」	☐ OFF プロバイダーから割り当てられたIPアドレスを入力します。
	☐ IPアドレス	「IPアドレス自動取得」を ☐ 「OFF」 に設定した場合、ここにIPアドレスを入力します。
	☐ DNS自動取得	☐ ON サーバーからDNSアドレスを自動取得します。
	お買い上げ時： 「ON」	☐ OFF プライマリDNSとセカンダリDNSを設定します。
	☐ プライマリDNS	「DNS自動取得」を ☐ 「OFF」 にした場合、プライマリDNSアドレスを設定します。
	☐ セカンダリDNS	「DNS自動取得」を ☐ 「OFF」 にした場合、セカンダリDNSアドレスを設定します。

プロキシ設定*1	☐ プロキシ利用 お買い上げ時： 「OFF」	▶ ☐ 「ON」 または ☐ 「OFF」
	☐ プロキシサーバー名	「プロキシ利用」を ☐ 「ON」にした場合、プロキシサーバー名を入力します（半角64文字まで）。
	☐ プロキシポート番号	「プロキシ利用」を ☐ 「ON」にした場合、プロキシポート番号を入力します。
	☐ プロキシ認証 お買い上げ時： 「OFF」	▶ ☐ 「ON」 または ☐ 「OFF」 「プロキシ利用」を ☐ 「ON」にした場合、プロキシ認証を ☐ 「ON」 または ☐ 「OFF」に設定します。
	☐ プロキシID	「プロキシ認証」を ☐ 「ON」にした場合、プロキシIDを入力します（半角64文字まで）。
	☐ プロキシパスワード	「プロキシ認証」を ☐ 「ON」にした場合、プロキシパスワードを入力します（半角128文字まで）。
ヘルプ*2	(電話番号)	ウィルコムサービスセンターに電話をかけます。
	(Eメールアドレス)	ウィルコムサービスセンターを宛先としたEメール作成画面が表示されます（Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する）51ページ）。

*1：「接続先1」または「接続先2」を選択したときのみ表示／選択できます。

*2：「CLUB AIR-EDGE」を選択したときのみ表示されます。また、電話番号／Eメールアドレスは「なし」が表示される場合があります。

3 各項目を入力し、☐ 「登録」または☒ 「登録」



- 手順2で☐ 「CLUB AIR-EDGE」を選択時に編集できる項目は、「分計発信」のみです。

データフォルダの使いかた

● データフォルダについて

Webでダウンロードしたデータ、受信したEメールに添付されていたデータなどは、データフォルダの中の種別に合わせたフォルダに保存されます。データフォルダのデータは本機のさまざまな機能に設定できるほか、Eメールに添付して送信することもできます。

データフォルダに保存できるデータの量には限りがあります。データの保存数もしくは保存容量が限界に達した時点で、それ以上の保存はできなくなります。データフォルダに保存できる容量は、最大約14Mバイトまでです。

● ご注意

- データフォルダに登録した内容は、故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。なお、故障や修理が原因でデータが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負い兼ねます。あらかじめご了承ください。
- Webページからダウンロードしたデータには、データフォルダに保存できないものや、データフォルダからの転送やEメールに添付して送信できないものもあります。

● お知らせ

- データフォルダの使用容量の確認については、「データフォルダのメニューを使う」(99ページ)をご参照ください。
- データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」(99ページ)の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。

データフォルダの構成

全て	データフォルダに保存されているすべてのデータを表示します。
画像	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした画像が保存されます。
サウンド	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした音楽データが保存されます。
インターネット	インターネットで保存したWebページが保存されます。
名刺／予定	アドレス帳 (vCard) やカレンダー (vCalendar) のデータが保存されます。
テンプレート	装飾メールのテンプレートが保存されます。
その他	上記以外のデータが保存されます。

データフォルダ画面



保存できるデータの種類

フォルダ名	表示されるデータ	アイコン	拡張子	登録できる機能
全て	すべてのデータ	—	—	—
画像	受信画像		.bmp、.jpeg、.jpg、 .gif、.png	壁紙、音声発信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、アラーム画像、スケジュール画像
サウンド	メロディ		.midi、.mid (MIDI)	音声着信音、ライトメール受信音、Eメール受信音、アラーム音
			.dxm (feelsound)	
			.kmv (Myボイスメモ)	—
インターネット	Webページ		.html、.htm、.xhtml、 .xhtm、.xht、.xml、 .wml、.shtml	—
名刺／予定	アドレス帳 (vCard)		.vcf	アドレス帳
	カレンダー (vCalendar)		.vcs	スケジュール、TODOリスト
テンプレート	装飾メールのテンプレート		.whm	—
その他	テキスト		.txt	—
	種別不明なファイル		上記以外のファイル	
	辞書ファイル		.dic	オプション辞書登録

● ご注意

- 著作権のあるデータは機能に登録できない場合があります。また、Eメールへの添付や編集などができません。
- 本機で再生できるfeelsoundは64和音のみです (他の和音は保存のみ可)。未対応ファイルで一部再生できるものがありますが、動作を保証するものではありません。ご了承ください。

● データを再生する

待受画面で ● ▶ 「データフォルダ」を選択し、● [選択] ▶ 1 ~ 7 (フォルダを選択) ▶ データを選択し、● [再生]

⌂ [戻る] で再生を終了します。



● 画像データの再生では、画面サイズより大きなデータは、⌂ で表示位置を移動できます。また、● 【全画面表示】を押すと再生データを全画面表示で確認することができます。画像サイズ「1280×1024」まで表示できます。

再生中の操作について

■「画像」データの場合は、画像データが表示されます。

以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータにより異なります。

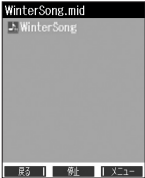
●	全画面表示への切り替え
⌂	表示位置の調節
⌂ / ⌂	前／次の画像を表示



■「サウンド」データの場合は、メロディが再生されます。

以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータにより異なります。

●	停止／再生
⌂ / ⌂	音量を上げる／下げる
⌂ / ⌂	前／次のメロディ、または音声の再生



■「名刺」データの場合は、アドレス帳詳細画面として表示されます。



■「予定」データの場合は、スケジュール詳細画面またはTODO詳細画面として表示されます（「スケジュールを登録／編集／確認する」112ページ、「TODOを登録／編集／確認する」115ページ）。



● データを再生する

データ再生中のメニューを使う

データ再生中に  **【メニュー】** を押す

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、再生しているデータにより異なります。

 登録	データを各機能に登録します（「データを登録する」98ページ）。
 画像編集*	画像にテキストを入力したり、明るさや輪郭を調整することができます。編集した画像を元に戻すこともできます（「画像データを編集する」97ページ）。
 ファイル名編集	◆ ファイル名を入力し、【確定】 データのファイル名を変更します（拡張子を含めて全角、半角共に40文字まで）。
 Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」51ページ）。
 画像変換	画像を回転させたり縮小することができます（「画像データを変換する」97ページ）。
 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり／なしを表示します。
 繰り返し再生 お買い上げ時： 「ON」	◆  「ON」 または  「OFF」 画像（GIFアニメ）やサウンドを繰り返し再生するように設定します。
 削除	◆  「はい」 を押す データを削除します。
 マイオリジナルへ登録	マイオリジナルへ登録します（「マイオリジナルを使う」27ページ）。
 赤外線送信	データを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」148ページ）。
 発信	電話番号を選択している場合、発信を行います。
 Eメール作成／ ライトメール作成	Eメールアドレス／電話番号を選択している場合、Eメール／ライトメール作成を行います（「Eメール（テキストメール／装飾メール）を作成して送信する」51ページ、「ライトメールを作成して送信する」58ページ）。
 URLへ接続	URLを選択している場合、URL接続を行います。

*：画像サイズが240×320より大きな画像の場合は表示しません。

 **ご注意**

- ファイル名には、以下の半角記号は使えません。
< > : ¥ " / ? * | , ;

● データを再生する

■ 画像データを編集する

データフォルダに保存されている画像データに、テキストを入力したり画像を調整したりできます。

データ再生中のメニューで

1 4 「画像編集」を押す

以下の項目から選択します。

1 テキスト入力	▶ テキストを入力し、●【確定】 ▶ ◎【文字色】を繰り返し押して、お好みの文字色を選択 ▶ ⊕で貼り付ける位置を調整し、●【OK】 文字（テキスト）に色（9色）を付けて、画像に貼り付けます（改行不可）。	
2 画像調整	1 明るさ	▶ ◎【暗く】／◎【明るく】で調整し、●【OK】 画像の明るさを11段階で調節します。
	2 ソフト／シャープネス	▶ ◎【ソフト】／◎【シャープ】で調整し、●【OK】 画像の輪郭を11段階で調節します。
3 元に戻す	▶ 1「はい」または2「いいえ」 編集した画像を編集前の状態に戻します。	

■ 編集したデータを別名で保存する場合

2 データを編集した後、●【保存】 ▶ ファイル名を入力し、●【確定】

画像編集後のデータは、「画像フォルダ」に保存されます。



- ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpg）を含め全角、半角共に40文字までです。
- 別名でデータを保存した場合、ファイル名の末尾に以下の形式が付いて保存されます。
 - ・「テキスト入力」で編集したデータ : ファイル名_t
 - ・「明るさ調整」で編集したデータ : ファイル名_b
 - ・「ソフト／シャープネス」で編集したデータ : ファイル名_a

■ 画像データを変換する

データフォルダに保存されている画像データを、回転させたり画像のサイズを縮小させたりできます。

データ再生中のメニューで

1 7 「画像変換」を押す

以下の項目から選択します。

1 回転*	▶ ◎【左に90°】／◎【右に90°】で調整し、●【OK】 画像左右90°に回転します。
2 縮小変換	画像を縦横それぞれ1／2に縮小変換します。

*：画像サイズが240×320より大きな画像の場合は表示しません。

■ 変換したデータを別名で保存する場合

2 データを変換した後、●【保存】 ▶ ファイル名を入力し、●【確定】

画像変換後のデータは、「画像フォルダ」に保存されます。



- ファイル名に入力できる文字数は、拡張子（.jpg）を含め全角、半角共に40文字までです。
- 別名でデータを保存した場合、ファイル名の末尾に以下の形式が付いて保存されます。
 - ・「回転」で編集したデータ : ファイル名_r
 - ・「縮小変換」で編集したデータ : ファイル名_s

● データを登録する

データフォルダのデータは本機のさまざまな機能に登録することができます。登録できる機能はデータの種類によって異なります。データフォルダのデータを各機能に登録するには、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法と、各機能からデータフォルダを呼び出してデータを選択する方法の2とおりがあります。ここでは、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法を説明します。

● 待受画面で

1 ● ▶ 「データフォルダ」を選択し、● 【選択】 ▶ 1 ~ 7 (フォルダを選択) ▶ データを選択

■ 名刺／予定／その他（オプション辞書）データの場合

2  【メニュー】 ▶ 1 【登録】

データの種類と登録先は以下のとおりです。

データの種類		登録先	各機能からの登録
名刺		アドレス帳	47ページ
予定	スケジュール	スケジュール	117ページ
	TODO	TODO	
その他（オプション辞書）		オプション辞書	39ページ

■ 画像／サウンドデータの場合

2  【メニュー】 ▶ 1 【登録】

以下の項目から選択します。

データの種類	メニューの表示（登録先）	各機能からの登録
画像	1 壁紙	104ページ
	2 音声発信画面	
	3 アドレス帳画像	41ページ
	4 音声着信画面	104ページ
サウンド	1 音声着信音	42ページ
	2 ライトメール受信音	
	3 Eメール受信音	

● ● ご注意

● ダウンロードした画像には、壁紙など、登録先を限定した専用データがあります。これらを登録するときは、登録可能な機能のみ選択できます。

● ● お知らせ

● 登録したデータを解除する場合は、登録先の機能から行います。

● データフォルダのメニューを使う

待受画面で ● ▶ 「データフォルダ」を選択し、● 【選択】 ▶ 1 ~ 7 (フォルダを選択) ▶ データを選択 ▶ ㊚ 【メニュー】

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、選択するフォルダにより異なります。

1 登録	データを各機能に登録します（「データを登録する」98ページ）。	
5 ファイル名編集	▶ ファイル名を入力し、● 【確定】 データのファイル名を変更します（拡張子を含めて全角、半角共に40字まで）。	
6 Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します（「Eメール（テキストメール／装飾メール）」を作成して送信する」51ページ）。	
8 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり／なしを表示します。	
9 繰り返し再生 お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」または2 「OFF」 画像（GIFアニメ）やサウンドを繰り返し再生するように設定します。	
0 設定	1 空きフォルダ容量	データフォルダの空き容量を円グラフで表示します。
	2 表示切替 お買い上げ時： 「ON」	▶ 1 「ON」または2 「OFF」 画像の表示方法を「画像付き」または「アイコン付き」に切り替えます。
* 削除	▶ 1 「1件」、2 「選択」、または3 「フォルダ」 データを削除します（「データを削除する」99ページ）。	
# マイオリジナルへ登録	データフォルダのデータを、マイオリジナルへ登録します（「マイオリジナルを使う」27ページ）。	
㊚ 赤外線送信	データフォルダのデータを赤外線で送信します（「赤外線で送信する」148ページ）。	

● ご注意

● ファイル名には、以下の半角記号は使えません。

< > : ¥ " / ? * | , ;

● お知らせ

● データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」（99ページ）の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。

● データを削除する

さまざまな方法で不要なデータを削除できます。

待受画面で ● ▶ 「データフォルダ」を選択し、● 【選択】 ▶ 1 ~ 7 (フォルダを選択) ▶ 削除したいデータを選択 ▶

㊚ 【メニュー】 ▶ * 【削除】

以下の項目から選択します。

1 1件	選択したデータを1件削除します（「各機能の情報を削除する」144ページ）。
2 選択	複数のデータを選択して削除します（「各機能の情報を削除する」144ページ）。
3 フォルダ	フォルダ内のデータすべてを削除します（「各機能の情報を削除する」144ページ）。

● ご注意

● 他の機能に登録されているデータを削除しようとする、ご利用中のデータを削除するかどうかの確認メッセージが表示されます。

1 「はい」を押すと、他の機能で利用中のデータも削除されます。

音／バイブレータの設定

● 音声着信の音／バイブレータを設定する（音声着信）

機能番号21

電話がかかってきたときの着信音の音量や種類、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で **2** **1**

以下の項目から選択します。

1 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ で音量を調節し、 OK 電話がかかってきたときの着信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。	
2 着信音 お買い上げ時： 「パターン1」	1 固定パターン	▶ パターンを選択し、 【選択】 着信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	2 メロディ	▶ メロディを選択し、 【選択】 着信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	3 データフォルダ	▶ データフォルダから着信音を選択し、 【選択】 着信音をデータフォルダから選択します。
	4 公式サイトから探す*	▶ 「はい」を押す 公式サイトに接続し、着信音をダウンロードすることができます。
3 バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「OFF」、または2～4（パターンを選択） 電話がかかってきたときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	

*：Operaブラウザの表示モード（75ページ）は、「ケータイモード」で表示されます。

お知らせ

- **1** 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**2** 「着信音」で設定した音が鳴ります。
- 着信音を選択しているときに **【再生】**を押すと、選択している着信音を再生できます。再生中に **【停止】**を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード（30ページ）、安全運転モード（32ページ）設定中は、着信音の再生はできません。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- **1** 「音量」を「OFF」に設定すると、待受画面のディスプレイに「」を表示します。
- バイブレータを設定すると、待受画面のディスプレイに「」を表示します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの着信音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」30ページ）。
- ここで設定した着信音量は、ウェイクアップトーン（103ページ）、位置情報送出手の送出確認音（140ページ）、本機とパソコンをUSBケーブルで接続したときの「ビボ」という確認音（152ページ）にも反映されます。
- 相手によって音声着信音の種類を変えることができます（「音声着信／メール受信時の音とLED（着信ランプ）色を設定する」42ページ）。ただし、バイブレータ設定は変えられません。

● Eメール、ライトメールの受信音/バイブレータを設定する (Eメール/ライトメール受信) 機能番号22/23

メールを受信したときの受信音の音量や種類、バイブレータのパターン、メールを受信したときに鳴る音の長さを設定します。

待受画面で ● ▶ **[2]** ▶ **[2]** 「Eメール受信」または **[3]** 「ライトメール受信」

以下の項目から選択します。

[1] 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ [2] で音量を調節し、● [OK] メールを受信したときの受信音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。	
[2] 受信音 お買い上げ時： 「メール受信音1」 (Eメール) 「メール受信音2」 (ライトメール)	[1] 固定パターン	▶ パターンを選択し、● [選択] 受信音をあらかじめ用意されている12種類のパターンから選択します。
	[2] メロディ	▶ メロディを選択し、● [選択] 受信音をあらかじめ用意されている8曲から選択します。
	[3] データフォルダ	▶ データフォルダから受信音を選択し、● [選択] 受信音をデータフォルダから選択します。
	[4] 公式サイトから探す*	▶ [1] 「はい」を押す 公式サイトに接続し、受信音をダウンロードすることができます。
[3] バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ [1] 「OFF」、または [2] ～ [4] (パターンを選択) メールを受信したときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。	
[4] メール受信音鳴動時間 お買い上げ時： 「1サイクル再生」	[1] 1サイクル再生	設定した受信音を1回再生します。
	[2] 秒数指定	▶ ● ▶ ● [選択] ▶ [2] で鳴動時間を選択し、● [確定] 受信音の鳴る長さを「01秒」～「30秒」に設定できます。ダイヤルキーで秒数を入力することもできます。

* : Operaブラウザの表示モード (75ページ) は、「ケータイモード」で表示されます。



- **[1] 「音量」** で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、**[2] 「受信音」** で設定した音が鳴ります。
- 受信音を選択しているときに● **[再生]** を押すと、選択している受信音を再生できます。再生中に● **[停止]** を押すと、再生を終了します。ただし、マナーモード (30ページ)、安全運転モード (32ページ) 設定中は、受信音の再生はできません。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードの受信音量が優先されます (「マナーモードを設定/解除する」30ページ)。
- メール受信鳴動時間で設定した秒数より受信音が短い場合、設定した秒数になるまで繰り返し受信音が鳴ります。
- Eメール受信失敗時の音は、音声着信音の「音量」で設定した音量で鳴ります (「音声着信音の音/バイブレータを設定する」100ページ)。
- 相手によってEメール/ライトメールの受信音を変えることができます (「音声着信音/メール受信時の音とLED (着信ランプ) 色を設定する」42ページ)。ただし、バイブレータ設定は変えられません。

● Eメール、ライトメールの受信音/バイブレータを設定する (Eメール/ライトメール受信)

● アラームの音量／バイブレータを設定する（アラーム）

機能番号24

アラームの音量やバイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ● ▶ 2 ▶ 4

以下の項目から選択します。

1 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ ⑤で音量を調節し、● [OK] アラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。
2 バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「OFF」、または2～4（パターンを選択） アラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。



- アラーム音の種類は、アラームを登録するときの「アラーム音」で設定します（「アラーム設定を登録／編集する」130ページ）。
- 1 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（30ページ）、安全運転モード（32ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」30ページ）。

● スケジュールアラームの音量／バイブレータを設定する（スケジュールアラーム）

機能番号25

スケジュールやTODOでアラームが鳴ったときのアラームの音量、バイブレータのパターンを設定します。

待受画面で ● ▶ 2 ▶ 5

以下の項目から選択します。

1 音量 お買い上げ時： 「音量レベル3」	▶ ⑤で音量を調節し、● [OK] スケジュールアラームの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」、「音量レベルSTEP」に調節できます。「音量レベルSTEP」にすると、1段階ごとに音が大きくなります。
2 バイブレータ設定 お買い上げ時： 「OFF」	▶ 1 「OFF」、または2～4（パターンを選択） スケジュールアラームが鳴ったときのバイブレータのパターンを「OFF」、「パターン1」～「パターン3」から選択します。



- スケジュールアラーム音の種類は、スケジュールを登録するときの「アラーム音種」で設定します（「スケジュールを登録／編集／確認する」112ページ）。
- 1 「音量」で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために、あらかじめ用意されている「アラーム音」が鳴ります。ただし、マナーモード（30ページ）、安全運転モード（32ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- バイブレータを「パターン1」～「パターン3」に設定すると、確認のバイブレータが約2秒間振動します。
- マナーモード設定中は、マナーモードのスケジュールアラーム音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」30ページ）。

● スケジュールアラームの音量／バイブレータを設定する（スケジュールアラーム）

● キーの操作音量を設定する（操作音）

機能番号26

キーを押したときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：
「OFF」

待受画面で **2** **6** で音量を調節し、 **[OK]**



- 操作音で「OFF」以外を選択すると、音量の確認のために**[6]**「操作音」で設定した音が1回鳴ります。ただし、マナーモード（30ページ）、安全運転モード（32ページ）設定中は、音量確認のための音は鳴りません。
- マナーモード設定中は、マナーモードの操作音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」30ページ）。
- 圏外発信時などのエラー音は、「操作音」で設定した音量で鳴ります。

● データを再生するときの音量を設定する（データ再生音）

機能番号27

データフォルダの曲やメロディを再生するときの音量を「OFF」、「音量レベル1」～「音量レベル5」の6段階に調節できます。

お買い上げ時：
「音量レベル3」

待受画面で **2** **7** で音量を調節し、 **[OK]**



- マナーモード設定中は、マナーモードの再生音量が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」30ページ）。

● 電源を入れたときの音を設定／解除する（ウェイクアップトーン）

機能番号28

電源を入れたときに確認音（ウェイクアップトーン）を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で **2** **8** **1** **[ON]** または **2** **[OFF]**



- ウェイクアップトーンは、「音声着信音」の「音量」で設定した音量で鳴ります（「音声着信音の音／バイブレータを設定する」100ページ）。音声着信音の音量が「OFF」または「STEP」の場合、ウェイクアップトーンは「音量レベル1」で鳴ります。
- マナーモード設定中は、マナーモードのウェイクアップトーンの設定が優先されます（「マナーモードを設定／解除する」30ページ）。
- USBケーブルを接続した状態で電源をONにした場合は、「ウェイクアップトーン」は鳴動しません。

● 圏外のときの音を設定／解除する（圏外警告音）

機能番号29

通話中に電波状態が悪くなり、通話が切れそうになったときに警告音を鳴らすかどうか設定します。

お買い上げ時：
「ON」

待受画面で **2** **9** **1** **[ON]** または **2** **[OFF]**

● キーの操作音量を設定する（操作音）
● データを再生するときの音量を設定する（データ再生音）
● 電源を入れたときの音を設定／解除する（ウェイクアップトーン）
● 圏外のときの音を設定／解除する（圏外警告音）